

令和3年度 第2回 産業医科大学倫理委員会議事抄録

1 日 時 令和3年5月7日(金) 13:30~14:40

2 場 所 大学本館2号館 多目的ホール

3 出席者(12名)

学内: 藤野(昭)、中山、齋藤、足立、矢寺、阿南、庄司、大松、樫本

学外: 安元、田中、玉城

欠席者(2名)

学内: 原田、藤木、藤野(善)

学外: 櫻井

4 審議事項等

(1) 令和3年度第1回産業医科大学倫理委員会議事抄録(案)について

藤野(昭)委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(2) 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針違反報告書について(1件)

当該研究実施責任者より、研究期間及び研究実施体制の変更手続きについて一部不備があったことの報告及び今後の具体的な改善策についての説明があり、審議の結果、承認された。

5 研究倫理審査

(1) 新規申請

① 実施責任者: 産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 准教授 李 云善

研究課題名: 酸化ストレスマーカー尿中8-ヒドロキシグアノシンに及ぼす生活習慣の影響

審査要旨: 以下の指摘事項があり、審査の結果、「継続審査」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

4. 実施概要 2) 研究の目的及び意義

8-OHGuoの酸化ストレスマーカーとしての正確性と有用性を確かめるため、8-OHdGと7-mGも測定する旨を明記する。

5. 実施計画 5) 方法 a) 研究デザイン

最初から見直す必要がある。

5. 実施計画 5) 方法 b) 研究の具体的方法

「適度な運動」や「野菜、果物などを積極的に採取する」とあるが、運動量や食事量には個人差があり客観性に欠けるため、具体的に記述する。

8. 対象者に生じる利益、負担及び予測されるリスク 2) 対象者の負担及び予測されるリスク

取得したデータを匿名化しても個人情報の漏えいの可能性は残るため、個人情報の漏えいの可能性を記述する。

12. 対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 1) 保管方法

「採取した生体試料は分析に使用するまで」とあるが、生体試料を分析後も同じ冷凍庫に保管するため、「分析に使用するまで」の記載は削除する。

参加される方への説明文書

1. 研究課題名

研究内容に則した表現の課題名に改める必要がある。

4. 研究の背景・目的・意義

8-OHGuo の酸化ストレスマーカーとしての正確性と有用性を確かめるために、8-OHdG と 7-mG も測定する旨を記述する。

5. 研究の方法

8-OHdG と 7-mG の測定に関する内容を記述する。

7. 研究対象者に生じる利益、負担および予想されるリスク

・「運動や野菜・果物などの摂取によって調子が悪くなる可能性」とあるが、通常の摂取量では悪くならないと思われるので、どれくらいの量を想定しているのかを明記する。

・「状況に応じて補償についても適切に配慮します」とあるが、誤解を招く恐れがあるため、削除する。

・『研究計画書 8 2) 対象者の負担及び予測されるリスク』に記載した内容と統一する。

② 実施責任者： 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 教授 河村 洋子

研究課題名： 阪南市における認知症啓発のための朗読劇プロジェクトの効果の検証

審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

1. 研究課題名

研究内容に則したものにし、具体的に記載する。

4. 実施概要 1) 研究の背景

研究に至る背景が客観的に理解できようように記述する。

5. 実施計画 5) 方法 b) 研究の具体的方法

研究の手順を具体的に明記する。

7. 実施事項等における倫理的配慮について 4) 代諾者からインフォームド・コンセントを受ける場合の選定方法と手続方法

「認知症当事者」という表現を「認知症または認知機能障害を有する対象者」とする。

8. 対象者に生じる利益、負担及び予測されるリスク 2) 対象者の負担及び予測されるリスク

「最小限のものである」とあるが、具体的に明記する。

14. 研究費の資金源と利益相反について

「令和3年度の産業医科大学重点研究への申請も予定している。」は削除する。

(2) 変更申請

① 実施責任者： 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 教授 大神 明

研究課題名： 在宅勤務者におけるウェアラブル端末を用いた効果的な作業管理に関する研究

審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

- ② 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を用いた高齢者の健康状態の変遷に関する研究
審査要旨：審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。
[指摘事項]
倫理審査研究計画書
12. 対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 2) 保管方法
受領データの保管場所を追記する。
- ③ 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：暖房方式が居住者の健康に与える影響に関する調査
審査要旨：審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。
[指摘事項]
倫理審査研究計画書
12. 対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 2) 保管方法
受領データの保管場所を追記する。
- ④ 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：寝室の温熱環境と小児の冬季感染症に関する調査
審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑤ 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：長期的な健康診断情報の分析手法の開発
審査要旨：審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。
[指摘事項]
倫理審査研究計画書
12. 対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 2) 保管方法
受領データの保管場所を追記する。
- ⑥ 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：在宅勤務にともなう労働者の生活習慣および健康状態に関する調査：疼痛起因の生産性低下予防アプリソフトの開発（日本製鉄株式会社・共同研究）
審査要旨：審査の結果、「承認」とする。
- ⑦ 実施責任者：産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 准教授 池上 和範
研究課題名：中小規模事業場における産業保健（産業医）活動へのニーズの調査
審査要旨：審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。
[指摘事項]
参加者の方への説明文書
12. 個人情報の取り扱い
外部委託のことについて、明記する。

- ⑧ 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：COVID-19 流行下における社会環境と健康に関する労働者調査
審査要旨：審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

20. その他

研究参加者一覧において、重複している研究者1名を削除する。

- ⑨ 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：企業と健康保険組合とのコラボレーションによる健康管理活動および保健事業の推進のための研究（コラボヘルス研究）
審査要旨：審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

5. 実施計画 5) 方法 b) 研究の具体的方法

従業員アンケートについて、アンケートの実施者や匿名化作業の実施者の記述が不十分なため、追記する。また、対応表の有無についても明記する。

7. 実施事項等における倫理的配慮について 1) 対象者の自由な選択と同意撤回の保障

従業員アンケートについて、研究実施責任者は既に匿名化されたデータを受領するため、同意撤回ができないので「いつでも同意の撤回ができる」の表現は実情に則していないため、削除する。

オプトアウト公開文書

7. 個人情報の取り扱い

記入の際の補足事項の記載があるため、これを削除する。

- ⑩ 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：放射線業務従事者の健康影響に関する疫学調査：心理的影響調査
審査要旨：審査の結果、「承認」とする。

7 その他

- (1) 研究終了報告 35 件、中止報告 4 件及び進捗状況報告 43 件が承認された。

< 終了報告 > 35 件

H26-056 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：「メンタルヘルスにかかる外部専門機関による組織診断」に関する調査研究

H26-204 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：職業性ストレスの新しい生体指標の開発に関する縦断研究

- H27-233 実施責任者：医学部 微生物学 講師 福田 和正
研究課題名：誤嚥性肺炎症例の口腔内および下気道の細菌叢変化
- H28-056 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：ウェアラブル機器の利用が個人の健康行動に与える影響に関する
前向き介入研究（無作為化比較試験）
- H28-061 実施責任者：産業生態科学研究所 人間工学 准教授 泉 博之
研究課題名：介護施設における介護作業者の作業負荷・作業負担調査
- H28-081 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：一般就労者における注意欠如多動性障害の傾向と労働生産性に与
える影響の検討
- H28-122 実施責任者：医学部 放射線科学 教授 興梠 征典
研究課題名：異なる MRI 装置を用いた脳画像統計解析の再現性に関する検討
- H29-022 実施責任者：産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 教授 河井 一明
研究課題名：ヒト血清による脂肪細胞分化誘導能レベルの測定
- H29-031 実施責任者：産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 教授 河井 一明
研究課題名：タイ農薬散布従事者の尿中酸化的 DNA 損傷マーカー（8-ヒドロ
キシデオキシグアノシン）の測定
- H29-047 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：職域における個別睡眠衛生教育が睡眠の改善や労働生産性に与え
る影響に関する無作為化比較試験
- H29-140 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：ICT を活用した腰痛予防対策の効果検証（無作為化比較試験）
- H29-141 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：注意欠如多動性障害を有する労働者に対する産業保健スタッフ向
けの支援方法開発
- H29-252 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：看護師と介護職の職場のソーシャルキャピタルを高める管理者向
け教育プログラムの開発
- H29-253 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：仕事のストレス要因と生活習慣、生理指標との関連：縦断データ
による検討

- H30-007 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：労働者の健康状態に関する生体指標開発に関する前向き観察研究
- H30-016 実施責任者：医学部 放射線科学 教授 興梠 征典
研究課題名：スカウト画像を用いた脳萎縮評価の有用性
- H30-053 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：働き方の多様性と精神的健康との関連に関する縦断的研究
- H30-113 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：労働者の健康施策の経営上の目的・効果に関するインタビュー調査
- H30-127 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：小規模事業場向けメンタルヘルス対策支援ツールの改訂に関するインターネット調査
- H30-157 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：小規模事業場経営者向けメンタルヘルス対策啓発資料の作成－専門職を対象としたメンタルヘルス対策に関する実態調査
- H30-168 実施責任者：産業生態科学研究所 人間工学 准教授 泉 博之
研究課題名：介護ロボット等の導入教育が介護ロボットの活用に及ぼす影響
- H30-179 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：労働関連時間が睡眠時間と精神的健康に及ぼす影響に関する縦断的検討
- H30-183 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：看護職員を対象とした組織資源と精神的健康の関連に関する横断的検討
- H31-001 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：疼痛自己効力感と労働機能障害に係る分析研究
- R1-009 実施責任者：産業保健学部 成人・老年看護学 准教授 長 聡子
研究課題名：一般病棟の看護師を対象としたがん患者の家族ケアに関する学習支援方法の開発
- R1-020 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：上司による部下の健康評価の妥当性の検証

- R1-027 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：職域における遠隔睡眠介入プログラムが睡眠の改善や労働生産性に与える影響に関する無作為化比較試験
- R1-042 実施責任者：産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 准教授 池上 和範
研究課題名：現場での電動ファン付き呼吸用保護具装着の使用感に関する調査
- R1-047 実施責任者：産業保健学部 成人・老年看護学 教授 阿南 あゆみ
研究課題名：急性期病院看護師の退院支援に対する実態調査
- R1-052 実施責任者：産業保健学部 基礎看護学 教授 辻 慶子
研究課題名：特定機能病院に勤務するプリセプターの役割評価と組織風土との関連
- R2-002 実施責任者：産業保健学部 成人・老年看護学 准教授 長 聡子
研究課題名：認知症高齢者グループホームにおける看護師の実践状況の検討
- R2-003 実施責任者：産業保健学部 成人・老年看護学 准教授 長 聡子
研究課題名：認知症看護の質評価に関連する要因の検討
- R2-014 実施責任者：産業保健学部 成人・老年看護学 准教授 長 聡子
研究課題名：遠隔システムを用いた介護老人福祉施設実習における看護学生の学び
- R2-015 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策において産業医が活用した情報に関する調査
- R2-038 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：労働者の健康施策の経営上の目的、効果および公表に関する実態調査
- <中止報告> 4件
- H28-237 実施責任者：産業保健学部 成人・老年看護学 教授 阿南 あゆみ
研究課題名：臨地実習における臨地実習指導者と病棟看護師の協働に影響する要因
- H30-098 実施責任者：医学部 薬理学 教授 高橋 富美
研究課題名：抗炎症薬セレコキシブの抗がん効果等を診療録情報に基づき検討する後方視的研究
- R1-051 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：職場体操がソーシャルキャピタルと精神的健康に及ぼす効果に関するデータ解析

R1-071 実施責任者：産業生態科学研究所 人間工学 准教授 泉 博之
研究課題名：キューズタグ™を用いた簡便な転倒リスク評価技術の開発

<進捗状況報告> 43件

H23-108 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：職業性ストレス要因と生活習慣、心理的ストレス反応との関連：
縦断データによる検討

H24-35 実施責任者：医学部 衛生学 教授 辻 真弓
研究課題名：エコチル調査参加父母児におけるアレルギー等の症状と環境化学
物質特異的抗体との関係についての研究

H26-026 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：企業と健康保険組合とのコラボレーションによる健康管理活動お
よび保健事業の推進のための研究（コラボヘルス研究）

H26-034 実施責任者：医学部 免疫学・寄生虫学 准教授 吉田 安宏
研究課題名：白血病・リンパ腫細胞に対する抗がん剤の効果を in vitro シス
テムで解析する

H26-239 実施責任者：産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 教授 河井 一明
研究課題名：酸化ストレスマーカー 唾液中 8-OHGuo に及ぼす生活習慣、労働
条件の影響

H27-127 実施責任者：医学部 呼吸器内科学 准教授 川波 敏則
研究課題名：びまん性肺疾患に特異的な核酸・タンパクの探索

H27-172 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：放射線業務従事者の健康影響に関する疫学調査：心理的影響調査

H28-184 実施責任者：医学部 微生物学 講師 福田 和正
研究課題名：新規微生物（IOLA）の感染実態の解明

H28-250 実施責任者：医学部 第2外科学 助教 篠原 伸二
研究課題名：悪性胸膜中皮腫の前方視的データベース研究

H28-251 実施責任者：医学部 呼吸器内科学 講師 山崎 啓
研究課題名：特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究（NEJ030）

- H29-058 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を用いた高齢者の健康状態の変遷に関する研究
- H29-290 実施責任者：医学部 脳神経外科学 教授 山本 淳考
研究課題名：一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業（Japan Neurosurgical Database:JND）
- H30-084 実施責任者：医学部 呼吸器内科学 講師 山崎 啓
研究課題名：薬剤性肺障害患者におけるバイオマーカーの探索及びその臨床的意義の検討
- H30-108 実施責任者：医学部 脳神経外科学 教授 山本 淳考
研究課題名：原発性悪性脳腫瘍患者に対する標準治療成績を調査するコホート研究（MG-Control study）
- H30-124 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：ミトコンドリア病の調査研究
- H30-141 実施責任者：医学部 小児科学 准教授 保科 隆之
研究課題名：小児の血管炎症候群の臨床像と腸内細菌叢の変化との関連についての検討
- H30-148 実施責任者：産業医科大学病院 総合周産期母子医療センター 助教 市川俊
研究課題名：北九州市におけるパリビズマブ非接種期間中のRSV感染症による入院患者の推移およびその特徴に関する前方視的検討
- H30-162 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：暖房方式が居住者の健康に与える影響に関する調査
- H30-173 実施責任者：医学部 微生物学 教授 齋藤 光正
研究課題名：口腔粘膜疾患と口腔細菌、真菌との関連についての検討
- R1-002 実施責任者：産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 教授 河井 一明
研究課題名：タイ労働者の尿中ならびに血清中の有害物質曝露マーカーの測定
- R1-018 実施責任者：産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 准教授 池上 和範
研究課題名：中小規模事業場向け産業保健支援ツールの開発のための産業医活動実態調査
- R1-023 実施責任者：産業保健学部 人間情報科学 講師 黒坂 知絵
研究課題名：知的生産性向上に適した作業環境の検討

- R1-029 実施責任者：産業医科大学病院 看護部 退院支援室/認知症センター
看護師 守田 幸代
研究課題名：産業医科大学病院認知症センターを受診した患者・家族への看護支援に関する後方視的研究
- R1-030 実施責任者：産業保健学部 人間情報科学 講師 黒坂 知絵
研究課題名：生理反応を用いたフローの客観的評価
- R1-037 実施責任者：産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 教授 河井 一明
研究課題名：喫煙、受動喫煙の健康影響評価を目的とした尿中バイオマーカーの測定
- R1-038 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：寝室の温熱環境と小児の冬季感染症に関する調査
- R1-041 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：長期的な健康診断情報の分析手法の開発
- R1-043 実施責任者：産業保健学部 広域・発達看護学 講師 児玉 豊彦
研究課題名：妊婦におけるスマートフォンアプリの使用状況とメンタルヘルスとの関連についてのアンケート調査
- R1-073 実施責任者：医学部 衛生学 助教 田中 里枝
研究課題名：労働因子と食生活の関係性の解明
- R2-009 実施責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健学 講師 真船 浩介
研究課題名：職場の組織資源が労働者の職業性ストレス及び精神的健康に及ぼす影響に関するデータ解析
- R2-011 実施責任者：医学部 衛生学 教授 辻 真弓
研究課題名：溶接作業員の溶接ヒュームばく露（個人ばく露と生体内ばく露）と健康影響の関係に関する疫学調査
- R2-013 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：COVID-19 による働き方、生活習慣、および、健康状態の変化に関する調査
- R2-016 実施責任者：産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 助教 安藤 肇
研究課題名：職場における粉じん発生作業下の呼吸用保護具の防御性能の評価
- R2-022 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：在宅勤務にともなう労働者の生活習慣および健康状態に関する調査：疼痛起因の生産性低下予防アプリソフトの開発（日本製鉄株式会社・共同研究）

- R2-023 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：生産性向上のための労働政策の検討に係る分析研究
- R2-040 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：労働者の健康施策の経営上の目的、効果および公表に関するインタビュー調査
- R2-041 実施責任者：産業保健学部 人間情報科学 講師 黒坂 知絵
研究課題名：作業環境による生体反応の差異 ―自律神経活動とフロー状態の検討―
- R2-042 実施責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：産業看護職による遠隔サポートが ICT 機器を利用した健康増進活動の持続性に与える影響に関する無作為化比較試験（パイロットスタディ）
- R2-049 実施責任者：産業医科大学病院 看護部 看護師 大塚 清加
研究課題名：術後せん妄リスクアセスメントシート改定に向けた取り組み
- R2-051 実施責任者：産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 准教授 池上 和範
研究課題名：中小規模事業場における産業保健（産業医）活動へのニーズの調査
- R2-059 実施責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：睡眠障害の理由と労働機能障害との関連の検討
- セ H26-02 実施責任者：医学部 脳神経外科学 講師 中野 良昭
研究課題名：小児頭蓋内悪性腫瘍の遺伝子診断体制の構築 I．髄芽腫、上衣腫
- セ H30-05 実施責任者：産業医科大学病院 呼吸器内科 助教 立和田 隆
研究課題名：「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究 (NEJ030)」集積症例を対象とした、遺伝素因に関連するバイオマーカーの研究 (NEJ036A)

(2) 倫理審査研究計画の移行申請 8 件が承認された。

- H27-075 実施責任者：医学部 小児科学 教授 楠原 浩一
研究課題名：重症心身障害児における感染症発症時の免疫応答の研究

- H29-270 実施責任者：医学部 泌尿器科学 助教 松本 正広
研究課題名：急性細菌性前立腺炎および急性精巣上体炎の治療状況調査と分離菌の薬剤感受性調査：後ろ向き多施設共同研究
- H30-044 実施責任者：医学部 放射線科学 教授 林田 佳子
研究課題名：大腿骨近位骨折の描出能におけるニューラルネットワークを用いた機械学習の有用性の検討
- H30-074 実施責任者：医学部 呼吸器内科学 助教 内村 圭吾
研究課題名：呼吸器疾患に対する気管支鏡検査の診断率向上に寄与する因子と合併症発症のリスク因子の後方視的検討
- H30-083 実施責任者：医学部 小児科学 学内講師 石井 雅宏
研究課題名：エストロゲンと熱性けいれんの関連研究
- H30-114 実施責任者：医学部 小児科学 准教授 保科 隆之
研究課題名：結合型肺炎球菌ワクチン低応答小児例の早期同定に関する検討
- H30-143 実施責任者：医学部 小児科学 講師 本田 裕子
研究課題名：20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究
- セ H26-02 実施責任者：医学部 脳神経外科学 講師 中野 良昭
研究課題名：小児頭蓋内悪性腫瘍の遺伝子診断体制の構築 I. 髄芽腫、上衣腫